

北海道建築士会青年委員会事業報告書

報告件名	第3回 青年委員会
報告者	針ヶ谷拓己
開催日時	平成24年6月30日 18:00～20:00
開催場所	事務局会議室（札幌市中央区大通西5丁目 大五ビル6階）
出席者	針ヶ谷、前田、斎藤、鳩澤、森、南雲、山田、土田、工藤、松本、北野、伊井、吉木副会長、浦上

報告内容

■協議事項

1. 全道大会について【18:00～19:00】

(1) 青年サミット（工藤）

- 担当 ◎森、鳩澤、工藤、斎藤
- 日時 平成24年8月24日（金）13:00～17:30（懇親会 18:30～）
- 場所 函館市地域交流まちづくりセンター（懇親会：ホテル函館ロイヤル）
- 参加者 青年建築士100名程度
- テーマ 「Road to Rebirth ー歴史的町並みの今を歩くー」
- テーマコメント

異国情緒あふれる街、函館。

かつてその中心として栄えた西部地区は、歴史的建造物が数多く建ち並び、北海道の玄関口として栄えた当時の面影を色濃く残しています。それらの建造物の多くは修繕や改築を繰り返しながら現存しつつ、観光場所として、また地域住民の憩いの場として今なお愛され親しまれています。

Road to Rebirth ー歴史的町並みの今を歩くー

その西部地区を自らの足で散策し、今なお現存する歴史的建物を見て、それらに関わる人たちの声を聞き、その歴史の重みを感じていただき、その経験を、過去から未来へ脈々とつながる道の「今」という地点に立つ我々青年建築士が、未来にどのように生かすことが出来るのかを皆で語り合う、そのような青年サミットにしたいと思います。

- 内容 10人程度ごとにグループ分けし、西部地区の歴史的建物を見学する。
西部地区の地図と指令カードを基に、目的の建物（数ヶ所）を歩いて見つけ出し、その建物（用途変更されてリニューアルされたもの）について、関係者の声を聞き、探究を進めていく。

- 13:00 受付
- 13:30 あいさつ
- 13:50 函館の今（函館市の取組み等）を紹介
- 14:30 函館まち歩き 内容説明
- 14:45 函館まち歩き
- 16:55 感想・総評
- 17:30 会場移動・チェックイン
- 18:30 懇親会 マグロ解体ショー
- 21:00 二次会 未定（函館市内飲食店でのバル街については開催検討中）

○スケジュール

- ・企画詳細決定（6/30）

○詳細協議内容は別紙による

(2) 分科会 (前田)

- 担当 ◎前田、南雲、山田、伊井
- 日時 平成24年8月25日(土) 14:30~16:30
- 場所 ロワジールホテル函館
- 参加者 建築士80名程度
- テーマ 観光都市における建築士の役割「Draw the Future ー歴史的町並みの未来を描くー」
- テーマコメント

北海道有数の歴史的町並みのある観光都市、函館。

函館には歴史的建物の積極的な活用が現在進行形で進められており、それは古き良きものを残していきたいという強いニーズがあるからです。全道各地でも歴史的建物の積極的な活用は進められていますが、その地域に根ざした建築士たちは、歴史的建物の活用方法に試行錯誤されているのではないのでしょうか。

本分科会では、函館で進められている歴史的建物の活用方法を学んだ上で、全道各地から集まる建築士たちのスキル・視点により、歴史的建物のリノベーション提案を行い、歴史的町並みの未来を思い描くとともに、地域における建築士としての役割(地域貢献)を考えていきます。

- 内容 青年サミットと同グループに分かれ、青年サミットで撮影した、今後残したいお気に入りの建物の調査票を作成するとともに、現在、旬な「ヘリテージマネージャー」についての説明を行う。その後、そのお気に入りの建物を、歴史的町並みの未来を描きながら、リノベーション提案する。

14:30 あいさつ

14:40 ヘリテージマネージャーとは?

14:50 ワークショップ

青年サミットで見つけた建物の調査票作成~リノベーションワークショップ

16:00 発表

16:25 総評

※10:00より工藤・谷内・南雲のPCとプリンターにて写真の出力を行う。テーブルマスターが各自プリントアウトする。場合によっては工藤・谷内・南雲がプリントアウトの手伝いを行う

- スケジュール

- ・企画決定(6/30)

- ・リノベーション提案の例を作成する(山田)。それらをまとめてテーブルマスター用の虎の巻とする

- 詳細協議内容は別紙による

2. HP及びMLの運営方法について(針ヶ谷)【19:00~19:10】

- HPの掲載内容

- ①委員長あいさつ

- ②トピックス

- ③イベント(タグにてイベント報告、委員会報告)

- ④ブロック活動(マップにてブロックを選択して表示)

- ⑤地域実践活動データベース(本部→各ブロック→各支部)

- ⑥委員紹介(本部委員、各支部委員長)

- ⑦活動カレンダー(全国大会、全国委員長会議、本部青年イベント、本部委員会、ブロック協議会などの日程を掲載)

※イベント報告などは、前年度まで表示。それ以前のは「過去一覧」ボタンをクリックすると年度ごとに表示されるようにする

- HPのリニューアル時期

早急にリニューアルさせたい(修正要請のある活動事例報告シートは早急に提出すること)

3. その他【19:15~20:00】

(1) ブロック協議会について（針ヶ谷）

- 報告書の提出、会計処理は協議会終了後速やかに行うこと。
- メンバーカルテについて
 - ・来年度の連絡会議にて、各委員長へCDにて配付を予定
 - ・メンバーカルテの提出期限は12月末日までとする

○各ブロック協議会の日程

- 道南ブロック 9月、12月
- 道央ブロック 8/4（恵庭・千歳）、11/下
- 道北ブロック 9月又は10月、11/下
- 道東ブロック 9月、11/上

○青年活動が低迷している支部について（針ヶ谷）

一部支部で青年活動が低迷しているので（登別、網走、遠軽、美幌、当別）、隣接支部の連携などにより再び活動してもらえよう各ブロック長が働きかけをしてほしい

(2) 「北海道建築士」の原稿について

- ①各ブロックの報告 7/2 寄稿予定（森、南雲、土田、山田）
- ②建築士の日イベントの報告 7/9 寄稿予定（松本）
- ③青年の窓（内容：室蘭支部の地域実践活動について） 8/1 寄稿予定（鳩澤）

(3) 来年度の青年建築士の集い開催支部について（森）

来年度の青年建築士の集いは道南ブロックが担当する。現在、順番的には日高支部の開催となるが、今だからこそあえて室蘭支部という考えもある。ただ、室蘭支部の青年については行政関係者が辞めたこともあり、人員的に無理がありそう。恐らく日高支部に決定すると思われる。

(4) 建築士の日イベントについて（針ヶ谷）

本で行われた建築士の日イベント（チ・カ・ホ 北4条展示空間）について振り返り、一人ずつ感想を述べ、明日2日目に向けて、ミーティングを行った。

- ①午前中は来場者少なかったが、午後からは一時は満席になるなど来場者が多かった。
- ②子どもがつくる作品は斬新であった。
- ③イベントには参加してくれたが、建築士の日であることをPRできなかつたように感じる。
- ④ブロックのまちづくりはブロックの数に限度がある。並んでいる作品を順次解体していかなければならないので、番号を付けて古い順から解体するようにした方が良くと思う。
- ⑤折り紙建築のスタッフはある程度知識がなければならない。釧路支部以外の人へもレクチャーして、交代要員の準備も必要と思われる。
- ⑥模擬店、スーパーボールくじが人気あった。貯め込んだ「チーク」を握りしめて全てスーパーボールくじを行った子どももいた。明日はお菓子やおもちゃが残らないよう、うまく完売させる工夫をしたい。
- ⑦ブロックのまちづくりは一番人気であった。一方パネル展示の来場者は今一步。天井の照明が消えているのも少し影響している。相談コーナーについても来場者は今一步。パンフレットなどを置くなど、何らかの対策が必要と思われる。
- ⑧折り紙建築、着色するとおもしろいかもしれない
- ⑨ポスターをもう少し増やして配置すると良いかもしれない
- ⑩地方で同じようなイベントを行っても人が来てくれない。札幌はすごい。
- ⑪良いイベントだと思うので、恒例のイベントとした方が良い
- ⑫建築士をアピールできたイベントだと思う。
- ⑬折り紙建築は高学年の来場が多かった。難易度の高い建物などをもう少し用意すれば良かった。
- ⑭お仕事体験・お菓子がもらえる・参加無料ということで、お仕事体験には参加してくれたが、建築士の日や建築士のことをもう少しアピールしたかった。客引き段階で説明すべきなのか？
- ⑮お仕事体験イベントは初の試みであり、不安であったが、午後からは来場者が増え一時は満席となった。家族連れに声をかけると、ほとんどの方が入場してくれたことについては、少し自信がついた。客引き段階は、建築士のお仕事を体験すると、お給料がもらえて、貯めた「チーク」でお菓子やおもちゃが買える楽しいイベントであって、参加も無料であると伝えてほしい。まずは会場の中に入れるのが先決。その後、アンケートに協力してもらうようにする（アンケート協力で200チークもらえるとか・・・）